

# 県ゆかりの作品一堂に

本県ゆかりの作家の作品や県内の商業デザインなど、多彩な美術作品を一堂に集めた「AKITA ART JUNGLE 2011」が5日、秋田市のアトリオン2階美術展示ホールで開幕した。県主催の「あきた県民芸術祭」の一環。9日まで。

## AKITA ART JUNGLE 2011 アトリオンで開幕

会場には日本画、洋画、彫刻、工芸、写真、書道の各団体から推薦された作家の作品52点を展示。このほか、県内企業のポスターやパッケージデザイン、県広報紙やフリーペーパーの表紙デザインなど18点が並んでいる。

このうち、大森興二さん(秋田市)の彫刻「子鬼Ⅲ」は、石で制作した子ども2人が木製の脚立に上ろうとしている作品。今にも動き出しそうな子どもたちの姿が愛くるしい。商業デザインでは、東北新幹線「はやぶさ」のポスター



彫刻など多彩な美術作品が展示されている「AKITA ART JUNGLE」

(71) 秋田市は「お目当ての作家の作品があり、やはり素晴らしいと思った。商業デザインもこれだけ多く集まると、見ていて楽しい」と話していた。

開場は午前10時〜午後5時(最終日は1時)。きょう6日午後1時半からは、県民芸術祭の行事として、本県ゆかりの若手の歌手や演奏家が出演する「アトリオンフェスタ」が、4階音楽ホールで開かれる。入場料500円、高校生以下無料。(菊池史利)

「(JR秋田支社)のスピード感ある写真が目を引いていた。」

会場を訪れた大沢淳子さん